

本物。鹿児島県

鹿児島名産の孟宗竹に金を蒔いて、薩摩焼の「白薩摩」。「黒薩摩」をモチーフにしたお箸。製造元の和くら鹿児島琉球漆器有限会社の國吉真矢さんにお話を伺いました。

商品開発のきっかけは？

当社の創業者である曾祖父は、太平洋戦争の激化に伴い沖縄から移住し、ここ鹿児島の地で琉球漆器の製作を始めました。

創業から約80年。創業当時からお盆などの日用雑器を製作してきましたが、最近はお箸を中心に製作しています。社名の「和くら」には、「和のある暮らし」、「和のクラフト」という意味を込めています。鹿児島産の素材にこだわり、県産の孟宗竹や屋久杉を使った箸を製作する中で、鹿児島県の伝統的工芸品である「薩摩焼」の器と調和する箸を作りたいと思うようになりました。

商品の特徴は？

「薩摩白箸」は、薩摩焼の「白薩摩」をイメージしています。白薩摩は、表面に貫入と呼ばれる細かいひびが入った白い生地が特徴。塗り物では珍しい白色の塗りに金粉を蒔くことで、白薩摩の柔らかみのある白を表現しました。持ちやすい八角形の持ち手に丸い箸先で、やさしい使い心地の箸に仕上げられています。

「薩摩黒箸」は、薩摩焼の「黒薩摩」をイメージ。黒色の塗りに金粉ではなく本金を蒔くことで黒薩摩の重厚さと光沢を表現。持ち手は「薩摩白箸」と同じ八角形ですが、箸先を滑りにくい四角形にすることで、実用性に優れた黒薩摩の特長にも合う箸になりました。

今後の抱負をお聞かせください

箸以外にも鹿児島の素材を使いたい。いろいろな商品づくりに挑戦したいですね。琉球塗りの技術を生かしつつ、現代のニーズに合った新しい色やデザインを追求しなければならぬと思っています。



さつましろはし 薩摩白箸  
さつまくろはし 薩摩黒箸

【原 材 料】鹿児島産孟宗竹・本漆・金箔・金粉・ウレタン  
【サ イ ズ】白箸:22cm・23cm 黒箸:24cm  
【価 格】白箸:1,728円(税込) 黒箸:1,944円(税込)



「生活に身近な和の雑器を作りたい」と話す國吉さん。

- 竹を削って箸の形に整える工程。1つ1つ手作業で製作します。
- (上) 白色の塗りに金粉を蒔いた「薩摩白箸」の持ち手。  
(下) 黒色の塗りに本金を蒔いた「薩摩黒箸」の持ち手。
- 丸と四角の違いを試してみたい箸先。本漆を塗り重ねる「摺漆」の技法で、竹の質感を生かしています。



プレゼントコーナー

薩摩白箸(22cm・23cm)・薩摩黒箸を各1名様にプレゼント ※色・サイズは選べません。

応募締切 平成29年2月28日(火)

応募方法 ハガキ、FAXまたは電子メールに①「グラフかごしま」に関するご意見・ご感想 ②郵便番号 ③住所 ④氏名 ⑤年齢 ⑥職業 ⑦電話番号を記入のうえ、下記までお送りください。

ハガキ宛先 〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県広報課「グラフかごしま1月号プレゼント係」

FAX 099(286)2119(件名は「グラフかごしま1月号プレゼント」)

メール h-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp(件名は「グラフかごしま1月号プレゼント」)

※いただいた個人情報は、プレゼント送付以外の目的には利用しません。  
※当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

和くら 鹿児島琉球漆器有限会社

〒899-2702  
鹿児島市福山町1405-1  
【電話】099-255-3851  
【FAX】099-255-3851  
【メール】k.wakura@ori.bbq.jp



広告



県産品総合展示販売場「鹿児島ブランドショップ」(県産業会館1階)

かがしまの県産品をどうぞ!

新春特産品フェア

県内の特産品の  
問い合わせ、ご用命は 鹿児島ブランドショップへ

公益社団法人 鹿児島県特産品協会

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 鹿児島県産業会館

TEL: 099-225-6120 ○定休日 年末・年始

FAX: 099-223-0755 ○営業時間 午前9時~午後6時

【東京店】〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-6-4 千代田ビル3F

TEL: 03-3506-9171 ○定休日 年末・年始

FAX: 03-3506-9172 ○営業時間 午前10時~午後6時

【特産品協会ホームページ URL】<http://www.k-p-a.jp>

県特産品ショッピングモール

平成29年  
1/22  
まで



- 山形屋
- 南日本銀行
- 山形屋 立体駐車場
- 鹿児島信用金庫
- 県産業会館